

# 厚木連合戸陵会だより

## (株)パイオニア・マネジメント

経営コンサルタント 小島 條太郎 (高21回)  
MBA

〒243-0003 厚木市寿町2丁目1番8-501号

PC address mrjo@mrjo.jp Mobile 090-3228-2886

戸陵会だより ●発行=県立厚木高校同窓会(厚木連合戸陵会) ●発行責任=石射隆宏 ●編集責任=難波角三 ●厚木市中町4-12-10 ☎046-223-3458

世界スポーツの祭典、ロンドンオリンピックにおける日本選手団の活躍は誠に猛暑を忘れさせてくれました。

厚木連合戸陵会会長  
石射 隆宏 (高14回)



平成24年度通常総会は7月22日(日)、飯山元湯旅館に於いて、53名の参加者で開催されました。又、石川範義厚高同窓会会長、

# 平成24年度総会開催される

田中均中学校長を始め、梅沢文明愛川戸陵会長、石川武久清川戸陵会長、落合重治平塚戸陵会長、高橋力(つとむ)伊勢原戸陵会長等、多数のご来賓の方々の御臨席を頂きました。

一方舞台は異なりますが、今年の高校野球県予選では母校野球部が4回戦へと勝ち進み、創立110周年の節目の年を見事に飾ってくれました。



総会開会に先立ち、物故者への黙祷が捧げられた後、高橋増次副会長の開会の辞、石射隆宏会長の挨拶がありました。その後、下川信好副会長が議長に選任されて議事審議に入り、次の4議案について審議が行われました。

1号議案…23年度活動報告(森久保幹事長より)  
2号議案…23年度収支決算報告及び会計監査報告(足立原会計・藤野会計監査より)  
3号議案…24年度活動計画(案)

さて、母校創立100周年を契機に創設した私たち厚木連合戸陵会は、この10年間の足跡を

踏まえ、次への10年に向けて新たな一歩を踏み出しました。すなわち、連合に集う8つの戸陵会が心を一つにして、仲間意識をもとに、地域愛、母校愛に根ざした連帯活動をより前進させてゆこうという事です。

そのパフォーマンスとは、高橋力伊勢原戸陵会長による手品であり、そのパフォーマンスの質の高さに参加者は皆驚き、拍手喝采でありました。

通常総会終了後、懇親会が行われました。懇親会は石射隆宏連合会長及び田中均中学校長の挨拶で始まり、予期せぬパフォーマンスの披露がありました。

このうち、1号議案及び2号議案については、満場一致で原案通り可決・承認されました。

々が場を更に盛り上げて下さいました。又、懇親会には後藤祐一衆議院議員(高39回)もご多忙の中、駆けつけて下さいました。お聞きとして、難波浩さん(高11回)の指揮による校歌斉唱が行われ、散会となりました。

### 平成24年度事業計画

4月 9日	新入生への応援団 OB 会「校歌指導」
4月 13日	創立110周年開校記念日
4月 15日	睦合戸陵会総会
4月 28日	玉川・森の里戸陵会総会
5月 4日	地引き網会(110周年記念事業) 鶴沼・堀川網
5月 5日	吹奏楽部記念演奏会 厚木市文化会館大ホール
5月 15日~21日	写真展(110周年記念事業) 市民ギャラリー
6月 4日	記念ゴルフコンペ(110周年記念事業) 厚木 CC 40 組
7月 7日	創立110周年記念式典 24年度通常総会・コンサート・祝賀会 レムブランドホテル厚木
7月 11日	小鮎戸陵会
7月 19日	依知戸陵会総会
7月 22日	厚木連合戸陵会総会 飯山温泉元湯
8月 25日	厚木戸陵会総会
9月 8日~19日	石井清作品展(110周年記念事業) 有隣堂厚木店
9月 27日	学校主催創立110周年記念式典 厚木市文化会館大ホール
10月 1日	厚木連合戸陵会だより第7号発行
10月 21日	校歌祭練習会 厚高中庭
11月 17日	思い出の杜に親しむ会(110周年記念事業)
11月 25日	第7回青春かながわ校歌祭 神奈川芸術劇場
平成25年度 2月3日	記念コンサート(創立110周年記念事業) 杜のホールはしもと
2月	南毛利・相川戸陵会総会

### 広報委員会名簿

委員長	難波角三	荻野戸陵会	高16
副委員長	三橋敬司	玉川・森の里戸陵会	高18
副委員長	池田 清	厚木戸陵会	高19
会 計	小島 聡	南毛利戸陵会	高33
委 員	毛利澄夫	相川戸陵会	高20
委 員	頼住道夫	小鮎戸陵会	高22
委 員	小島 勉	睦合戸陵会	高22
委 員	齋藤淳一	依知戸陵会	高30
アドバイザー	大塚憲二	依知戸陵会	高18

### ゴルフ委員会名簿

委員長	中山和男	睦合戸陵会	高26
副委員長	本杉貴生	小鮎戸陵会	高17
副委員長	大貫 亨	南毛利戸陵会	高17
会 計	黄金井哲也	玉川・森の里戸陵会	高18
委 員	林 真	依知戸陵会	高11
委 員	高瀬賢士	荻野戸陵会	高16
委 員	上原 誠	厚木戸陵会	高20
委 員	小塩恒夫	相川戸陵会	高20

### 役員名簿 平成23~25年度

会 長	石射隆宏	南毛利戸陵会	高14
副会長	遠藤伸安	厚木戸陵会	高10
副会長	都高 泉	依知戸陵会	高17
副会長	下川信好	睦合戸陵会	高14
副会長	花上 肇	荻野戸陵会	高11
副会長	志村昂二	小鮎戸陵会	高15
副会長	神崎 愷	南毛利戸陵会	高13
副会長	高橋増次	玉川・森の里戸陵会	高11
副会長	高橋 将	相川戸陵会	高14
幹事長	森久保純生	小鮎戸陵会	高16
事務局長	平野亮二	睦合戸陵会	高27
会 計	足立原強	厚木戸陵会	高16
会 計	二見政宏	相川戸陵会	高16
会計監査	足立一彦	睦合戸陵会	高17
会計監査	藤原 心	厚木戸陵会	高34
顧問	小澤澄男	南毛利戸陵会	高3
顧問	梅澤行次	依知戸陵会	高7
顧問	神崎英男	荻野戸陵会	高9

株式会社山善では個人建設から公共事業に至るまで、技術と真心でお客様に喜ばれる実績を残しています。

百世の安堵を図るために、日本には建設業が必要です。

社長ブログ 更新中!!

**株式会社山善**  
YAMAZEN  
TEL.046-288-1345 FAX.046-288-1222  
〒243-0112 神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷 3041

<http://www.yamazzen.co.jp/>

内科・循環器内科  
心療内科

**厚木ハートケアクリニック**

<http://www.atsugi-heartcare.com>

院長 循環器専門医 伴野富佐子(旧姓・難波)(高37回)

〒243-0203  
厚木市下荻野1476-1ソルローマ本厚木1F  
TEL 046-243-5533 FAX 046-243-5503

優良法人(受)  
県、市、優良施行店受賞  
神奈川県建設業労働災害防止優良企業賞受賞

**住まいの快適**  
**リホーム増改築**

**株式会社 小林リビング**  
代表取締役社長 小林知弥(高8回)

厚木市山際570 (R129山際交差点隣) ☎046-245-3261



# 特集1

# 世紀を超えて 創立110周年記念行事レポート

## ① 記念地引綱大会



創立110周年の記念行事の第1弾として、5月4日(金)、鶴沼海岸・堀川網にて御所見戸陵会の主管による「地引綱大会」が盛大に開催されました。

当日は、前日の雨もあがり五月晴れの中、参加者が約180名と例年の2倍近くの人数が参加し、相模原や睦合戸陵会のようにマイクロバスなどで大勢の同窓生が出席した支部もありました。

## ② 吹奏楽部演奏会



ル・アラレンジでリバイティ・ファンファーレ他2曲が披露され、第2部ではアンサンブル十ボツプスでク・カ・イリモク他5曲が演奏されました。ドラム・マシーンでは卒業生のOGが振付けをして9名のダンサーが舞台狭しと踊りを披露。第3部ではマーティン・ルーサー・キングのテキストによる「新たな時代の黎明」より「自由への夜明け」がナレーション入りの約25分間の演奏で、終わった後も拍手が鳴りやみませんでした。

## ③ 記念写真展



創立110周年記念写真展が去る5月15日、21日の一週間厚木市民ギャラリーにて開催されました。92点もの写真が会場いっぱいに掲示され、同窓生をはじめ多くの市民、約950名もの方々が訪れました。

あらためて母校厚木高校の歴史を感じると共に在学していた当時に想いを馳せる同窓生、そして、伝統校の一端に関心を寄せる来場者が多くいらつしやいました。

その中で、一枚の写真が私の目にとまりました。それは、最近の出来事の一つを写し取ったものでした。タイトルは「尼の泣坂を行く」伊勢原戸陵会の面々」よく見ると、白いふろしき包みをかかえ、黒の学生服を着て高下駄を履いて厚高の門前の坂を登ってくる一団の情景が写されていました。

この写真を懐かしそうに見ていられる佐藤順一様(中37回卒)からお話を聞くことができました。(行列の3人目が佐藤さん)

「10年前の創立100周年記念行事に、かつての『白ふろしきと小倉服をなつかしむ会』に因んで、昭和初期までの通学スタイルで登校した時の模様です。実は、この会は、伊勢原戸陵会の前身で、昭和25年に伊勢原を中心に旧県立厚木中学校に通った同窓の会として発足しており、地区の同窓会としては一番早く結成されたものです。

伊勢原戸陵会は、①このような古い歴史、②毎年多数の参加者(ひとところ100人近く)を招き、③毎年市内からの厚高新生を招待し、④記念品を贈り諸先輩が激励、⑤毎回、会員有志の講話等の継続を誇ります。」と、満面の笑みを浮かべながら話された佐藤さんから、母校に対する熱い想いを感じ、同級生や後輩に対する親しみを感ずることができました。

## ④ 写真展を見て

菅野 敬子(高18回)

写真は、生々しく確かなその時の今を、その今の心を切り取って残してくれる。それは、そこに在るその時の、あの時の今の自分を、そして友と、師と過ごしたあの時のあの場所が相俟って、見事に全てをプレイバックさせてくれる。そして私のみならず、写真の前に佇む人々の思い出の中で、それは自身であったり、子であったり、その子を通しての仲間であったり兄弟姉妹であったりと、そこにその身を、心をプレイバックさせながらの会話は、「そうそう」「いや違う違う」等々とそれぞれの思い出の分、映像で観られるよりずっと弾むのだった。些か残念だったのは、100周年時と比べるべくもないのだが、10年の歴史を観るには少々その写真の数も。がしかし、選りすぐられた写真は、戦前から戦後そして現代へ、正に人から

らコンクリートへの日本の激動する時代の変化の流れの中で木造学舎からコンクリート学舎へ大きく様変わりし、生徒の様子も、旧制中学から新制高校へ、そして適切か否か、共学から完全共学へとその変貌、変化が一目瞭然。でもそこに、厚中から厚高へと承継を受け継がれてきた伝統、文化、その根に在る精神性、心を考えた時、言い難い感慨を覚えたのは私だけだったのだろうか。らしさ、そう「厚高らしさ」とはと改めて思い入る。そんな写真展であった「プロフィールコメント」

100周年では、厚高木造学舎の模型を製作し、学校に贈呈(厚高資料室常設展示)また、井上ひさし作『頭痛、肩こり樋口一葉』を観劇したのを契機に、日大文学部に入学(平成23年卒)、樋口一葉研究を始める。現在進行中。

山本 智子(高28回)

「この校舎だったな。懐かしいな。」「この先生、お元気かな。」こんな声が会場のあちこちから聞かれました。人々はそれぞれ思い出の場所にたづんで写真に見入っています。かつて青春のひとときを燃やしたそれぞれの「あの場所」は今はどうなっているのだろうか。

5月15日、21日まで、創立110周年記念写真展が厚木市民ギャラリーで開催され、のべ800人以上の入場者でにぎわいました。その中には毎月の食事会の後の時間で訪問された大先輩のグループもあり感慨深い様子でした。また現役の厚校生は時代を感じさせる写真を見て驚いた姿が印象的でした。お子さんが卒業生であるけれど仕事

の都合で来ることができない代わりにお母さんにも感謝されていました。

思えばたった3年間、同じ場所を生活しただけに、こうして時を超えて繋がっているのは他にはない良さです。みんなが同時にタイムスリップ出来るのは奇跡に近いものかもしれないが、会場にあちこちから生まれたこの奇跡がこれからも繋がっていくことを願っています。今回縁あってこの写真展に関わることができましたが、たくさんの諸先輩方とも顔を合わせられる機会を得ることができ、楽しい時間となりました。同時に歴史の重さも改めて実感したものです。

平成24年5月5日(土)この日に厚木市文化会館大ホールで吹奏楽部第20回定期演奏会が開催され、約1200人の観客が大ホールを埋め尽くし華やかな中にも一曲一曲真剣に耳を立てて聞いていました。

部員は新生42名を含む93名で、指揮者は顧問の中山鉄也先生。3部構成で第一部はオリジナル

顧問の中山先生率いる厚木高校吹奏楽部は昨年7月の県央地区の吹奏楽コンクールで金賞に輝き、今年4月の第10回ジュニア打楽器アンサンブルコンクールで最優秀賞を獲得し、この間も全日本吹奏楽コンクール東関東大会3年連続出場を果たすなど各コンクールに参加して数々の賞を受賞してきました。

この校舎だったな。懐かしいな。」「この先生、お元気かな。」こんな声が会場のあちこちから聞かれました。人々はそれぞれ思い出の場所にたづんで写真に見入っています。かつて青春のひとときを燃やしたそれぞれの「あの場所」は今はどうなっているのだろうか。

5月15日、21日まで、創立110周年記念写真展が厚木市民ギャラリーで開催され、のべ800人以上の入場者でにぎわいました。その中には毎月の食事会の後の時間で訪問された大先輩のグループもあり感慨深い様子でした。また現役の厚校生は時代を感じさせる写真を見て驚いた姿が印象的でした。お子さんが卒業生であるけれど仕事

土地・建物・賃貸・売買・分譲  
SUGITA  
不動産のことなら何でもご相談ください

**株式会社 杉田商事**

代表取締役 杉田 泰繁 (高14回)

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町2-1-17  
TEL 046-228-4581 FAX 046-228-6078

E-mail sugital@rose.ocn.ne.jp  
URL http://www.sugitasyoji.co.jp

望みが沸き、趣きに親しむ、  
かくれ里の隠れた魅力。

あつぎ飯山温泉

**元湯旅館**

代表取締役 石川 範義 (高10回)

神奈川県厚木市飯山4916  
TEL.046-242-0008(代) FAX.046-241-8975  
●東京案内TEL.03-3207-0008 ●URL http://www.motoyu.co.jp/

清酒 **盛井 あつぎ**

本格焼酎  
ゴールド

地ビール **さがみビール**

**黄金井酒造株式会社**  
会長 黄金井 一太 (中38回)  
厚木市七沢769  
TEL 046-248-0124/FAX 046-247-8089  
E-mail info@koganeishuzou.com  
URL http://www.koganeishuzou.com

金賞受賞蔵



5 記念ゴルフコンペ

6月4日、絶好のゴルフ日和となった本厚木CCにおいて、「創立110周年記念ゴルフコンペ」が、160名の同窓生が参加して、盛大に開催されました。



Table with 2 columns: 受賞者 (Awarded) and 順位 (Ranking). Lists names like 雅巳 通美, 井田 春勉, etc., and their corresponding ranks from 1st to 10th.

6 110周年記念式典

平成24年7月7日(土) 13時より、創立110周年記念式典に500人を優に超える同窓生が「レンプラントホテル厚木」に集まりました。

第一部として、平成24年度通常総会が行われました。まず、石川範義同窓会会長、田中均厚木高校長のあいさつに始まり、来賓として後藤祐一衆議院議員、茅泰幸PTA会長のあいさつが続きました。そして、新調した応援団旗の披露がありました。

7 石井清作品展

9月8日～19日 有隣堂厚木店4階特設会場



第三部は、祝賀会。石川範義同窓会長、甘利明衆議院議員、近藤俊二前同窓会長のあいさつから始まり、来賓祝辞には内野優海老名市長や堀英雄元厚木高校長が行いました。その後は、和気藹々とした懇親になりました。

厚高寮歌復活への想い



厚高寮歌? 厚高に寮などあったの? そんな声が聞かれるが、母校の寮がなくなったのはもう60年以上も昔のことだから無理もない。

6月4日開催された110周年記念ゴルフコンペのパーティの席上、皆さんに披露する機会を得たが、この歌が母校の生徒達によって演奏され歌われてこそ、本当の意味で寮歌が完全復活を果たすことになる。



8 生徒の手による記念式典

本校は神奈川県第三中学校として明治35年に創立され、昭和23年に神奈川県立厚木高等学校と改称し、本年、110周年を迎えることとなりました。

「私たちの身の周りの水質調査」北田大和・工藤いぶき・黒木風花・葉野優也(2B3班) 「重力加速度の測定」細野奈々子・村上修斗・山本千裕・山本涼(2E10班)

- 創立110周年記念行事一覧
2012年4月13日(金) 開校記念日
5月4日(金) 記念地引き綱
5月5日(土) 吹奏楽部記念演奏会
5月14日(月)～21日(月) 記念写真展
6月4日(月) 記念ゴルフコンペ
7月7日(土) 110周年記念式典
9月8日(土)～19日(水) 石井清(高12)作品展
9月27日(木) 110周年記念式典
11月17日(土) 懐い出の社に親しむ会
11月25日(日) 第7回青春かながわ校歌祭
2013年2月3日(日) 記念コンサート

本校は神奈川県第三中学校として明治35年に創立され、昭和23年に神奈川県立厚木高等学校と改称し、本年、110周年を迎えることとなりました。

第2部 研究発表
1 11年「情報C」プレゼンテーション「司会:1C井上弥真人/1G川島舞」

「自分のこれからの生き方、あり方」佐藤春風(1E)
2 2年「総合的な学習の時間」研究発表「司会:2C堤聖央里/2F遠藤雅貴」

「私たちの身の周りの水質調査」北田大和・工藤いぶき・黒木風花・葉野優也(2B3班)
「重力加速度の測定」細野奈々子・村上修斗・山本千裕・山本涼(2E10班)

「六角精児(高33回)俳優、テレビ「電車男」「相棒」でプレイク
・小田切千(高40回) NHKアナウンサー
・藤井貴彦(高42回) テレビ朝日アナウンサー

Mister Donut advertisement. Includes logo, slogan 'もっといいこと。', and recruitment information for mobile email members. Website: http://www.i-misdo.com

Sun Partners Group advertisement. Lists services like tax, insurance, and real estate. Contact info: 046-226-9980, 046-227-6868, 046-226-5677, 046-226-7017



# 特集 2

## 創立100周年〜110周年

# 何がありましたか

### 20代 この10年で想うこと

城所 小百合 (高57回)

私が厚高に入学した年が丁度創立100周年でした。ダンスドリル部に所属していた私は、100周年記念イベントで演技をさせていただきました。そこから10年、こうやって振り返ってみると、高校、大学、社会人と大きな環境の変化があった10



年ですが、10年間を振り返り一番に思い浮かぶのは、部活引退後も変わらず続けてきたダンスです。今は、日中仕事をし、その後毎日のように練習に通う生活。周りの人からは「大変だね」とか「すごいね」とよく言われます。私自身、大変と思うことはたくさんあります。けれども、こうしてずっと続けてこられたのは、高校の時に培った目標へ挑戦する気持ち、それを共に頑張る仲間の大切さ、応援してくれる人への感謝の気持ち、

### 30代 10年ぶりの巡りめぐり

森口 賢二 (高44回)

平成元年に入学し、平成4年(90周年)に卒業した私が、平成14年に行われた100周年記念演奏会に出演し、平成24年110周年記念コンサートに出演しました。厚高とのかかわりは、平成に始まり、10年ごとの節目にうまく重なりあってきました。そんな私にとってこの10年は、厚高時代には、まったく想像していなかった人生でした。オペ



を一つ一つやってきた気がします。イタリアから帰国し藤原歌劇団入団、そして再びイタリアへ留学、海外のコンクールで1位を獲得し、帰国後、サントリーホール、

### 60代

## 花火こそ平和の象徴

花火師 和田 忠義 (高18回)



当時我等18回生の多くは、定年を前にもうひと頑張りとお前を向いていたと思います。そして、あつという間の10年で今や65歳。私は厚本市内で全国的にも稀な花火師として働いています。創業百有余年の家業であり、兄が3代目を継いでいる。競技大会では全国制覇を3度成し遂

げています。人を喜ばせる、人に喜んでいただく仕事ですが、花火とは平和の象徴であると私は思っています。花火の音があちらこちらで鳴り響く、そんな年は平和な年なのです。しかしながら昨年は起きてはならない「東日本大震災」が起き、その理論はもろくも崩れてしまいました。自粛、節電騒ぎで花火大会は軒並み中止。経験

したこのない夏を送ると同時に、花火の底力を知った年でもありました。東北では「復興」のためと花火大会が催され、近場では「どうしてやらないのか」と多くの声が寄せられ、勇気づけられたものです。今年厚高110周年の実行委員会が「世界の平和」を祈願し、「大スターマイン」を打ち上げられることを期待しております。(笑)

### 50代

## 異動のたびの新たな出会い

教員 高澤 崇 (高31回)



母校の100周年から110周年にかけては、私にとっても職場が様々に変わった10年間だった。100周年のときには神奈川県教育委員会に勤務していた私だが、その後、中学校に戻り、現在は厚本市教育委員会で働いている。勤務場所も、横浜

中で1年し組だった。中学校は一学年100名余りだったので、高校の入学式の人の多さには圧倒された。クラスに入っても戸惑うことがしばしばだった。そんな私も、1学期の学校マラソンと昼休みの応援練習をきっかけに、級友とも話すようになり、学級の一員だという自負も生まれた。授業、部活動、戸陵祭、生徒会活動など汗と涙と笑顔の毎日だった。人と出会うことの難しさとも楽しさを学び、今の自分をつくる基礎となった厚高3年間に深く感謝している。

### 40代

## ルーキーからプロへ

写真家 中野 愛子 (高39回)



美術家としてデビューして20年。(筆としてのカメラを手に入れてからは18年)。無所属作品や仕事を観て下さった方から展覧会や仕事の依頼を頂く。このスタンスは、20年間全く変わらない。2010年前と10年前(現在で違っているのは、当然

スタイリスト・アクセサリーデザイナー・ネイリストetc.、第一線で活躍中のプロも多い。この作品にはどんな伝手も使う気満々なので、皆さんもどうぞお気を付けを☆

本は豊かな明日への心の広場

ブックランド

# (有)内田屋書房

☎046-221-4631

■厚木一番街本店 ■外商部

■東京農大厚木キャンパス店

丹沢大山国定公園 廣澤寺温泉

# 玉翠楼

本山 勝男 (高14回) 本山 豊 (高16回)

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢2607

TEL 046-248-0011 オーイー

FAX 046-248-0126 オーイーフロ

gyokusuiro.com

# つるくぼ

## 耳鼻咽喉科

日本医科大学講師・つるくぼ耳鼻咽喉科院長

医学博士 鶴窪一行 (高26回)

診療所/〒243-0018厚木市中町3-3-22

TEL.046-221-4187 FAX.046-225-4133

厚高データバンク(2002年~2011年)

(1) 厚高10年の概要

(各年度学校要覧より作成)

Table with 11 columns (Year 2003-2012) and 5 rows (Grade, Student, Teacher, Principal). Shows enrollment and staff changes over a decade.

(2) 厚高10年の進学状況① 国公立大学合格者数ベスト5(新卒+旧卒)

Table showing top 5 national/public university admissions for each year from 2003 to 2012, listing university names and counts.

(3) 厚高10年の進学状況② 私立大学合格者数ベスト10(新卒+旧卒)

Table showing top 10 private university admissions for each year from 2003 to 2012, listing university names and counts.

部活動の記録

2002年10月~2012年3月 (関東大会以上の出場)

Large table listing school activities from 2002 to 2012, including dance, sports, and music events with their respective achievements.

70代

80歳からが勝負!!

大成建設元社長 葉山 莞児(高7回)



64歳で社長就任、70歳で退任し、72歳で建設業界の会長職も交代した。環境はすべて変わり、80歳に成れば日本全国を歩いて廻る、出来ればゴルフをやりながら、という希望を叶える準備をする状況は整った。

子供の頃は百姓で、大学では柔道で体を鍛えその後も運動好きで、それなりの基礎体力には自信があるのが更に鍛錬をと励ました。

その一端を披露したい。歩く。時間が許せば日に30キロメートルから40キロメートルを時に歩く。毎日10キロメートルはさら。歩かない日には室内自転車やテレビ、新聞等を見ながらギョと負荷をかけ汗水たらし1時間は踏む。10キログラムのダンベルを二つ持ち、100回の何回かに分けて持ち上げる。レッグマジックも使用。自動車、電車では取手や吊り革を引っ張る。ゴルフも週に1回は相手に依っては2ラウンドでも歩いてプレーしたい。仕事も全くは縁が切れず、頼まれたことを淡々と、を心懸けていた。

80歳までは5年弱だが、その時には仕事からは完全にフリーになり元気で全国行脚を始めた。相棒を期待するが、女房に言わせると、そんな物好きなど居る訳が無いとのこと。これを機会に是非募集したい。頭が惚けぬよう英会話、iPadの勉強も欠かさない。脳の刺激にはもってこいだ。AプロフィールV

1937年1月1日、満州生まれ。1946年9月、厚木の睦合村字林に引揚げ。清水小、睦合中、厚木高を経て60年、東大工学部土木学科卒。大成建設(株)入社。1987年、取締役就任。2001年、社長就任。2005年、土木工業協会会長、ダム協会会長、農業土地改良協会会長に就任。

この10年間の私は、万葉集の研究一筋といったところです。そこで、万葉集研究の一端を書くことにします。万葉集は、全部漢字で書いてあります。普通には、漢字仮名交じりで印刷してありますが、あれはそう直してあるのです。原文は漢字です。原文といつても、一番古い写本でも、完本は鎌倉時代のもので、平仮名は平安時代に草書からできました。

本での読み方です。古音、韓古音、吳音、漢音等で発音が違います。これら四つの音が時代によって違うのです。ここに着目して、いつ、誰が編纂したのかを調べました。最終編纂者は大伴家持です。以上が十年間の仕事です。厚高時代には、戸倉広校長先生にお世話になりました。「広い視野からものを見よ」という教えにはいつも敬服しています。

藤江理三郎氏(中25回)は明治45年(1912年)生まれ、今年4月に満100歳の誕生日を迎えました。厚高時代の厚高は、茅ヶ崎北陵高校伊勢原高校へ。伊勢原高校では、夜間部で教鞭をとり、昼間は万葉集研究のため大学に通うといった努力家。その後、九州東海大学で研究と教育にあたりました。生涯現役として、今なお創作活動は旺盛で果物を中心とした静物画を描いています。今でも、気に入ったモチーフ

80代

万葉集一筋の10年間

玉川・森の里戸陵会 中村 昭(中38回)



「つる」という助動詞に読んだり、鴨を「かも」という助動詞に読む読み方の類です。最後の音仮名とは、中国語に基礎をおいた日

厚高時代の厚高は、茅ヶ崎北陵高校伊勢原高校へ。伊勢原高校では、夜間部で教鞭をとり、昼間は万葉集研究のため大学に通うといった努力家。その後、九州東海大学で研究と教育にあたりました。生涯現役として、今なお創作活動は旺盛で果物を中心とした静物画を描いています。今でも、気に入ったモチーフ

春は、自宅の庭に咲くアザミやホタルブクロなど野の花。初夏には、枇杷や桃。秋は、厚木の柿や栗などを描いています。春よりも秋の季節が、実りの果実が豊富なので、題材としては見つけやすいと話していました。10月16日から22日まで、厚木市民ギャラリーにおいて「藤江理三郎100歳記念展」を開催します。まだまだ衰えを知らな

い、前途洋々たる100歳です。

100歳

前途洋々!

洋画家 藤江 理三郎(中25回)



が見つかる、食事をとるのも忘れ、自宅のアトリエで集中して描いてしまふとのこと。ちなみに視力はまだまだ衰えず、眼鏡をかけたままキャンバスに向かっています。



<p><b>厚木戸陵会</b> 会長 遠藤 伸安 (高10回) 厚木市中町3の14の6</p>	<p><b>厚木戸陵会</b> 副会長 飯田 善一 (高12回) 厚木市寿町1の1の11</p>	<p><b>厚木戸陵会</b> 副会長 石塚 武 (高14回) 厚木市水引1の10の14</p>	<p><b>厚木戸陵会</b> 副会長 足立原 強 (高16回) 厚木市水引1の1の2</p>	<p><b>厚木戸陵会</b> 事務局長 池田 清 (高19回) 厚木市泉町6の7</p>	<p><b>厚木戸陵会</b> 書記 藤野 心 (高34回) 厚木市寿町3の10の3</p>
<p><b>依知戸陵会</b> 会長 都高 泉 (高17回) 厚木市上依知1312の1</p>	<p><b>厚木連合戸陵会</b> 顧問 梅澤 行次 (高7回) 厚木市山際504</p>	<p><b>依知戸陵会</b> 副会長 座間 清二 (高10回) 厚木市金田448</p>	<p><b>依知戸陵会</b> 副会長 大塚 清一 (高15回) 厚木市山際790</p>	<p><b>依知戸陵会</b> 副会長 藤野 喜友 (高15回) 厚木市中依知229</p>	<p><b>厚木高校同窓会</b> 事務局長 伊藤 修治 (高17回) 厚木市金田737</p>
<p><b>睦合戸陵会</b> 会長 下川 信好 (高14回) 厚木市及川2の21の35</p>	<p><b>厚木高校同窓会</b> 副会長 難波 浩 (高11回) 厚木市及川2の18の38</p>	<p>学校法人 厚木田園学園 厚木田園幼稚園 理事長・園長 小澤 俊通(高24回) 厚木市三田1303</p>	<p>(有)中山デンタル 代表 中山 和男(高26回) 厚木市妻田東3の15の17 TEL 046・2223・6512</p>	<p>吉川設計一級建築士事務所 吉川 昭(高26回) 厚木市妻田西1の20の8 TEL 046・222・9333</p>	<p>水島泉税理士事務所 税理士 水島 泉(高29回) 厚木市林3の7の6 TEL 046・295・5201</p>
<p><b>荻野戸陵会</b> 会長 花上 肇 (高11回) 厚木市中荻野105</p>	<p>(有)浪花そば 代表 大矢 辰典(高11回) 厚木市下荻野1392の22 TEL 046・241・5554</p>	<p><b>厚木連合戸陵会</b> 広報委員長 難波 角三 (高16回) 厚木市下荻野517の1</p>	<p>林医院 院長 林 正博(高18回) 厚木市下荻野421 TEL 046・241・1205</p>	<p>(有)林写真商会 専務取締役 足立原 正久(高17回) 伊勢原市伊勢原3の10の9 TEL 046・395・0106</p>	<p>あなたの健康応援団 肥満予防健康管理士 石川 芳雄(高27回) 小田原市南鴨宮2・47・20 TEL 046・547・0732</p>
<p><b>厚木連合戸陵会</b> 会長 石射 隆宏 (高14回) 厚木市長谷1459</p>	<p><b>小鮎戸陵会</b> 会長 志村 昂一(高11回) 厚木市飯山3588の4 TEL 046・241・1946</p>	<p><b>ウド直売</b>(発売期間4月末～5月末) 森 健一(高12回) 厚木市飯山883の2 TEL 046・241・1648</p>	<p>(有)飯山石油 代表取締役 森久保 純生(高16回) 厚木市飯山518 TEL 046・241・3389</p>	<p>(有)バンテージ 代表取締役 加藤 敏幸(高18回) 厚木市飯山2342の2の109 TEL 046・246・6639</p>	<p>学校法人 白山学園 小鮎幼稚園 園長 小島 厚子(高30回) 厚木市飯山2377 TEL 046・241・1423</p>
<p><b>玉川・森の里戸陵会</b> 会長 高橋 増次 (高11回) 厚木市七沢2148</p>	<p><b>玉川・森の里戸陵会</b> 副会長 後藤 功 (高14回) 厚木市小野486の2</p>	<p><b>玉川・森の里戸陵会</b> 幹事長 久崎 教生 (高14回) 厚木市七沢1432</p>	<p>(有)市川屋 代表取締役 市川 英美 (高14回) 厚木市七沢305 TEL 046・248・0231</p>	<p><b>玉川・森の里戸陵会</b> 事務局長 山口 義章 (高15回) 厚木市小野1020</p>	<p><b>玉川・森の里戸陵会</b> 副会長 三橋 敬司 (高18回) 厚木市森の里1の3の1</p>
<p><b>南毛利戸陵会</b> 会長 神崎 愷 (高13回) 厚木市温水77の3</p>	<p><b>南毛利戸陵会</b> 顧問 杉山 文則 (高7回) 厚木市愛名406の1</p>	<p><b>南毛利戸陵会</b> 顧問 小金 政博 (高9回) 厚木市長谷926</p>	<p><b>南毛利戸陵会</b> 顧問 城所 文洋 (高11回) 厚木市長谷1221</p>	<p><b>南毛利戸陵会</b> 副会長 井萱 修己 (高19回) 厚木市温水658</p>	<p><b>厚木薬剤師会</b> 会長 石射 正英 (高24回) 厚木市長谷1570</p>
<p><b>相川戸陵会</b> 会長 高橋 将 (高14回) 厚木市岡田5の17の7</p>	<p><b>相川戸陵会</b> 副会長 二見 政宏 (高16回) 厚木市酒井2513</p>	<p><b>相川戸陵会</b> 幹事長 山口 晴久 (高16回) 厚木市旭町5の35の6</p>	<p><b>相川戸陵会</b> 事務局長 山口 正春 (高17回) 厚木市岡田3134</p>	<p><b>相川戸陵会</b> 幹事 大貫 太郎 (高17回) 厚木市戸田507</p>	<p><b>相川戸陵会</b> 会計 毛利 澄夫 (高20回) 厚木市酒井1312</p>

# 祝 県立厚木高校創立110周年